

平成29年度 社会福祉法人成仁会防災計画

【方 針】

火災、地震、大雨など想定しうるさまざまな災害、また、不審者による暴力行為等から入居者、利用者の生命を守り安全を確保すること、そしてサービスを早期に再開することが法人に課せられた最大の使命であり、職員は日頃から備えを怠ってはならない。そのためには、あらゆる場面を想定した実践的な訓練を継続して実施することが肝要である。

各施設においては、有事の際に万全の体制で即応できるよう事前の対策を講じるとともに、常日頃から職員一人ひとりが防災・防犯意識の醸成に努めるものとする。

- ・災害に対する実践的、定期的な訓練の実施
- ・不審者への防犯対策の徹底
- ・防災機材の操作方法の習得
- ・災害時に備えた備蓄品の管理
- ・防災・防犯意識の醸成
- ・周辺地域住民との協力体制の構築 など

【成仁ハウス百年の里 年間訓練内容】

月	内 容	月	内 容
4	―新入職員に対する防災訓練― ・地震及び火災発生時の対応要領 ・119番通報専用電話機の取扱説明 ・消防用設備及び館内非常放送器材の取扱説明 ・消火器及び屋内消火栓を使用した消火訓練	10	―総合訓練―(日中1階) ・1階コンセントの漏電による出火想定で訓練 ・119番通報による通報訓練 ・消火器及び屋内消火栓を使用した消火訓練 ・施設入居者参加の避難訓練 ・対策本部としての避難誘導処置
5	―総合訓練―(日中3階) ・地震発生後、1階洗濯室から出火想定で訓練 ・119番通報による通報訓練 ・消火器及び屋内消火栓を使用した消火訓練 ・施設入居者参加の避難訓練 ・対策本部としての避難誘導処置	11	―内部研修― ・スモークマシーンを活用した煙の現示 ・暗室、スモーク充満での個室内避難体感訓練 ・非常灯、誘導灯の現示、説明
6	―総合訓練―(夜間1階) ・地震発生後、1階施設内から出火想定で訓練 ・119番通報による通報訓練 ・消火器及び屋内消火栓を使用しての消火訓練 ・施設入居者参加の避難訓練 ・対策本部としての避難誘導処置	12	―総合訓練―(夜間1階) ・地震発生後、2階施設内から出火想定で訓練 ・119番通報による通報訓練 ・消火器及び屋内消火栓を使用しての消火訓練 ・施設入居者参加の避難訓練 ・対策本部としての避難誘導処置
7	―総合訓練―(日中2階) ・地震発生後、2階施設内から出火想定で訓練 ・119番通報による通報訓練 ・消火器及び屋内消火栓を使用しての消火訓練 ・施設入居者参加の避難訓練 ・対策本部としての避難誘導処置	1	―非常伝達訓練―(夜間) ・地震発生後、百年の里から出火想定で訓練 ・エマージェンシー返信方法操作の説明 ・火災発生時の通報手順に従った通報訓練 ・成仁会職員非常連絡網を使用した電話、又は、成仁会一斉メール(エマージェンシー)による伝達訓練
8	―総合訓練―(日中3階) ・地震発生後、3階施設内から出火想定で訓練 ・119番通報による通報訓練 ・消火器及び屋内消火栓を使用しての消火訓練 ・施設入居者参加の避難訓練 ・対策本部としての避難誘導処置 ・地震発生時に伴う傷病者の誘導及び処置訓練	2	―総合訓練―(日中2階) ・2階コンセントの漏電による出火想定で訓練 ・119番通報による通報訓練 ・消火器及び屋内消火栓を使用した消火訓練 ・施設入居者参加の避難訓練 ・対策本部としての避難誘導処置 ・地域の自主防災組織との連携
9	―総合訓練― ・立根川氾濫による水害を想定で訓練 ・はしご車救援時の配置確認 ・消防署職員及び、はしご車を派遣しての講義 ・施設入居者参加の避難訓練 ・対策本部としての避難誘導処置	3	―総合訓練―(夜間3階) ・3階コンセントの漏電による出火想定で訓練 ・119番通報による通報訓練 ・消火器及び屋内消火栓を使用した消火訓練 ・施設入居者参加の避難訓練 ・対策本部としての避難誘導処置

※ 感染症の動向により計画を変更する場合あり

【富美岡荘・祥風苑・デイサービスセンター合同 年間訓練内容】

月	内 容	月	内 容
4	―新入職員に対する防災訓練― ・地震及び火災発生時の対応要領 ・119番通報専用電話機の取扱説明 ・消防用設備及び館内非常放送器材の取扱説明 ・消火器及び屋内消火栓を使用した消火訓練	10	―総合訓練―(デイサービス日中想定) ・集中豪雨によるセンター外の土砂崩れ想定で訓練 ・市防災無線での避難準備情報を基準とし対策本部としての避難誘導処置 ・施設利用者参加の避難訓練
5	―総合訓練―(富美岡荘日中想定) ・地震発生後、施設内から出火想定で訓練 ・119番通報による通報訓練 ・消火器及び屋内消火栓を使用しての消火訓練 ・施設入居者参加の避難訓練 ・スモークマシンを活用した煙の現示 ・対策本部としての避難誘導処置	11	―総合訓練―(富美岡荘夜間想定) ・地震発生後、施設内から出火想定で訓練 ・地震発生に伴う被害者の救助訓練 ・暗室状態での施設入居者参加の避難訓練 ・119番通報による通報訓練 ・消火器及び屋内消火栓を使用しての消火訓練 ・対策本部としての避難誘導処置
6	―総合訓練―(祥風苑日中想定) ・地震発生後、施設内から出火想定で訓練 ・地震発生に伴う被害者の救助訓練 ・119番通報による通報訓練 ・消火器及び屋内消火栓を使用しての消火訓練 ・施設入居者参加の避難訓練 ・スモークマシンを活用した煙の現示 ・対策本部としての避難誘導処置	12	―総合訓練―(祥風苑夜間想定) ・地震発生後、施設内から出火想定で訓練 ・地震発生に伴う被害者の救助訓練 ・暗室状態での施設入居者参加の避難訓練 ・119番通報による通報訓練 ・消火器及び屋内消火栓を使用しての消火訓練 ・対策本部としての避難誘導処置
7	―総合訓練―(デイサービス日中想定) ・地震発生後、センター内から出火想定で訓練 ・地震発生に伴う被害者の救助訓練 ・119番通報による通報訓練 ・消火器及び屋内消火栓を使用しての消火訓練 ・施設利用者参加の避難訓練 ・スモークマシンを活用した煙の現示	1	―非常伝達訓練―(夜間) ・地震発生後、百年の里から出火想定で訓練 ・エマージキャスト返信方法操作の説明 ・火災発生時の通報手順に従った通報訓練 ・成仁会職員非常連絡網を使用した電話、又は、成仁会一斉メール(エマージキャスト)による伝達訓練
8	―総合訓練―(富美岡荘日中想定) ・地震発生後、施設内から出火想定で訓練 ・地震発生に伴う被害者の救助訓練 ・119番通報による通報訓練 ・消火器及び屋内消火栓を使用しての消火訓練 ・施設入居者参加の避難訓練 ・対策本部としての避難誘導処置 ・地域の自主防災組織との連携 ・非常用品の操作方法の確認、作動点検	2	―総合訓練―(富美岡荘夜間想定) ・不審者侵入想定で訓練 ・不審者対応訓練 ・施設入居者参加の避難訓練 ・対策本部としての避難誘導処置 ・110番通報による通報訓練
9	―総合訓練―(祥風苑日中想定) ・地震発生時発生後、施設内天井落下と施設外の地盤沈下、土砂崩れ想定で訓練 ・地震発生に伴う被害者の救助訓練 ・施設入居者参加の避難訓練 ・市防災無線での避難準備情報を基準とし対策本部としての避難誘導処置	3	―総合訓練―(祥風苑夜間想定) ・不審者侵入想定で訓練 ・不審者対応訓練 ・施設入居者参加の避難訓練 ・対策本部としての避難誘導処置 ・110番通報による通報訓練

※ 感染症の動向により計画を変更する場合あり

【蔵ハウス大船渡・グループホームまちぐるみ合同 年間訓練内容】

月	内 容	月	内 容
4	―新入職員に対する防災訓練― ・地震及び火災発生時の対応要領 ・119番通報専用電話機の取扱説明 ・消防用設備及び館内非常放送器材の取扱説明 ・消火器及び屋内消火栓を使用した消火訓練	10	―総合訓練―(日中3階) ・地震発生後、3階施設内からの出火想定で訓練 ・地震発生に伴う被害者の救助訓練 ・119番通報による通報訓練 ・消火器及び屋内消火栓を使用しての消火訓練 ・施設入居者参加の避難訓練 ・対策本部としての避難誘導処置
5	―総合訓練―(日中2階) ・地震発生後、2階施設内から出火想定で訓練 ・地震発生に伴う被害者の救助訓練 ・119番通報による通報訓練 ・消火器及び屋内消火栓を使用しての消火訓練 ・施設入居者参加の避難訓練 ・対策本部としての避難誘導処置	11	―避難訓練―(夜間津波) ・夜間、地震発生後、大津波警報が発令の想定で訓練 ・地震発生に伴う被害者の救助訓練 ・1階入居者を上階への避難訓練 ・施設入居者参加の避難訓練 ・対策本部としての避難誘導処置
6	―総合訓練―(日中津波) ・地震発生後、大津波警報が発令の想定で訓練 ・地震発生に伴う被害者の救助訓練 ・1階入居者を上階への避難訓練 ・エレベータからの救出訓練 ・施設入居者参加の避難訓練 ・対策本部としての避難誘導処置	12	―総合訓練―(夜間2階) ・夜間、地震発生後、2階施設内から出火想定で訓練 ・地震発生に伴う被害者の救助訓練 ・119番通報による通報訓練 ・消火器及び屋内消火栓を使用しての消火訓練 ・施設入居者参加の避難訓練 ・対策本部としての避難誘導処置
7	―総合訓練―(日中2階) ・地震発生後、2階施設内から出火想定で訓練 ・地震発生に伴う被害者の救助訓練 ・119番通報による通報訓練 ・消火器及び屋内消火栓を使用しての消火訓練 ・スモークマシンを活用した煙の現示 ・施設入居者参加の避難訓練 ・地域の自主防災組織との連携 ・対策本部としての避難誘導処置 ・非常用品の操作方法の確認、作動点検	1	―非常伝達訓練―(夜間) ・地震発生後、百年の里から出火想定で訓練 ・エマージェンシー返信方法操作の説明 ・火災発生時の通報手順に従った通報訓練 ・成仁会職員非常連絡網を使用した電話、又は、成仁会一斉メール(エマージェンシー)による伝達訓練
8	―総合訓練―(日中1階) ・地震発生後、1階施設内から出火想定で訓練 ・地震発生に伴う被害者の救助訓練 ・119番通報による通報訓練 ・消火器及び屋内消火栓を使用しての消火訓練 ・施設入居者参加の避難訓練 ・対策本部を設置し2次避難誘導処置	2	―総合訓練―(夜間近隣火災) ・地震発生後、施設近隣からの出火想定で訓練 ・近隣火災に対する応援消火活動 ・近隣火災に対する施設入居者の1次避難誘導 ・119番通報による通報訓練 ・大津波警報発令時、入居者を上階へ避難訓練 ・対策本部としての避難誘導処置
9	―総合訓練―(日中3階) ・地震発生後、3階施設内から出火想定で訓練 ・地震発生に伴う被害者の救助訓練 ・119番通報による通報訓練 ・消火器及び屋内消火栓を使用しての消火訓練 ・施設入居者参加の避難訓練 ・スモークマシンを活用した煙の現示 ・対策本部としての避難誘導処置 ・救助袋を使用しての避難訓練	3	―総合訓練―(夜間3階) ・夜間、地震発生後、3階施設内から出火想定で訓練 ・地震発生に伴う被害者の救助訓練 ・119番通報による通報訓練 ・消火器及び屋内消火栓を使用しての消火訓練 ・施設入居者参加の避難訓練 ・対策本部としての避難誘導処置

※ 感染症の動向により計画を変更する場合あり

【ひころいちの郷 年間訓練内容】

月	内 容	月	内 容
4	<p>—新入職員に対する防災訓練—</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地震及び火災発生時の対応要領 ・119番通報専用電話機の取扱説明 ・消防用設備及び館内非常放送器材の取扱説明 ・消火器を使用した消火訓練 	10	<p>—総合訓練—(日中想定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地震発生後、施設内から出火想定 ・地震発生に伴う被害者の救助訓練 ・119番通報による通報訓練 ・消火器を使用した消火訓練 ・施設利用者参加の避難訓練 ・対策本部としての避難誘導処置 ・地域の自主防災組織との連携 ・非常用品の操作方法の確認、作動点検
5	<p>—総合訓練—(日中想定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地震発生後、施設内から出火想定 ・地震発生に伴う被害者の救助訓練 ・119番通報による通報訓練 ・消火器を使用した消火訓練 ・施設利用者参加の避難訓練 ・対策本部としての避難誘導処置 ・地域の自主防災組織との連携 ・非常用品の操作方法の確認、作動点検 	11	<p>—総合訓練—(夜間想定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地震発生後、施設内から出火想定で訓練 ・地震発生に伴う被害者の救助訓練 ・暗室状態での施設入居者参加の避難訓練 ・119番通報による通報訓練 ・消火器を使用した消火訓練 ・対策本部としての避難誘導処置
6	<p>—総合訓練—(日中想定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集中豪雨による土砂崩れ想定で訓練 ・市防災無線での避難準備情報を基準とし対策本部としての避難誘導処置 ・施設利用者参加の避難訓練 	12	<p>—総合訓練—(日中想定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地震発生後、センター内から出火想定で訓練 ・地震発生に伴う被害者の救助訓練 ・119番通報による通報訓練 ・消火器を使用した消火訓練 ・施設利用者参加の避難訓練 ・スモークマシンを活用した煙の現示
7	<p>—総合訓練—(日中想定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地震発生後、施設内から出火想定 ・地震発生に伴う被害者の救助訓練 ・119番通報による通報訓練 ・消火器を使用した消火訓練 ・施設利用者参加の避難訓練 ・対策本部としての避難誘導処置 ・地域の自主防災組織との連携 ・非常用品の操作方法の確認、作動点検 	1	<p>—非常伝達訓練—(夜間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地震発生後、百年の里から出火想定で訓練 ・エマージェンシー返信方法操作の説明 ・火災発生時の通報手順に従った通報訓練 ・成仁会職員非常連絡網を使用した電話、又は、成仁会一斉メール(エマージェンシー)による伝達訓練
8	<p>—総合訓練—(日中想定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不審者侵入想定で訓練 ・不審者対応訓練 ・施設入居者参加の避難訓練 ・対策本部としての避難誘導処置 ・110番通報による通報訓練 	2	<p>—総合訓練—(夜間想定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不審者侵入想定で訓練 ・不審者対応訓練 ・施設入居者参加の避難訓練 ・対策本部としての避難誘導処置 ・110番通報による通報訓練
9	<p>—総合訓練—(夜間想定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集中豪雨による土砂崩れ想定で訓練 ・市防災無線での避難準備情報を基準とし対策本部としての避難誘導処置 ・施設利用者参加の避難訓練 	3	<p>—総合訓練—(夜間想定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地震発生後、施設内から出火想定で訓練 ・地震発生に伴う被害者の救助訓練 ・暗室状態での施設入居者参加の避難訓練 ・119番通報による通報訓練 ・消火器を使用した消火訓練 ・対策本部としての避難誘導処置

※ 感染症の動向により計画を変更する場合あり

【福祉の里居宅・ヘルプ事業所 年間訓練内容】

月	内 容	月	内 容
4	<p>—新入職員に対する防災訓練—</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地震及び火災発生時の対応要領 ・119番通報専用電話機の取扱説明 ・消防用設備及び館内非常放送器材の取扱説明 ・消火器及び屋内消火栓を使用した消火訓練 	10	<p>—総合訓練—(日中想定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岩手日報と合同の避難訓練(電話連絡、声掛け等) ・地震発生後、センター内から出火想定 ・119番通報による通報訓練 ・消火器を使用しての消火訓練 ・対策本部としての避難誘導処置 ・地域の自主防災組織との連携 ・非常用品の操作方法の確認、作動点検
7	<p>—総合訓練—(日中想定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地震発生後、センター内から出火想定 ・119番通報による通報訓練 ・消火器を使用しての消火訓練 ・対策本部としての避難誘導処置 ・非常用品の操作方法の確認、作動点検 	1	<p>—非常伝達訓練—(夜間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地震発生後、百年の里から出火想定で訓練 ・エマージェンシー返信方法操作の説明 ・火災発生時の通報手順に従った通報訓練 ・成仁会職員非常連絡網を使用した電話、又は、成仁会一斉メール(エマージェンシー)による伝達訓練

※ 感染症の動向により計画を変更する場合あり